

平成28年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月22日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アクシーズ
 コード番号 1381 URL <http://www.axyz-grp.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年1月29日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐々倉 豊
 (氏名) 伊地知 高正

TEL 099-223-7385

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第2四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第2四半期	9,646	12.1	1,318	85.0	1,351	76.8	853	81.0
27年6月期第2四半期	8,603	10.3	712	428.9	764	289.9	471	210.3

(注)包括利益 28年6月期第2四半期 841百万円 (76.2%) 27年6月期第2四半期 477百万円 (234.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第2四半期	152.00	—
27年6月期第2四半期	83.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年6月期第2四半期	11,401	8,448	74.1	1,504.37
27年6月期	10,483	7,747	73.9	1,379.55

(参考)自己資本 28年6月期第2四半期 8,448百万円 27年6月期 7,747百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	0.00	—	25.00	25.00
28年6月期	—	0.00	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	17.00	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	17,900	1.3	1,900	2.2	1,960	1.3	1,100	0.8

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年6月期2Q	5,617,500 株	27年6月期	5,617,500 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年6月期2Q	1,461 株	27年6月期	1,461 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年6月期2Q	5,616,039 株	27年6月期2Q	5,616,058 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策の効果を背景に、企業収益や雇用情勢などが改善し、緩やかな回復基調が見られたものの、消費税増税の影響や円安による輸入原材料価格の上昇等により景気の先行き不透明な状況が続いております。

鶏肉業界におきましては、引き続き消費者の国産鶏肉に対するニーズの高まりなどから鶏肉相場は堅調に推移しております。しかしながら、国内鶏肉在庫の不足感から輸入鶏肉への需要シフトが起きており、今後の鶏肉相場への影響が懸念されます。

このような状況の中、当社グループの業績は、売上高96億46百万円（前年同四半期比12.1%増）となりました。利益面につきましては、営業利益13億18百万円（同85.0%増）、経常利益13億51百万円（同76.8%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億53百万円（同81.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①鶏肉関連

鶏肉関連事業におきましては、引き続き肥育部門と鶏肉加工部門において生産工程の歩留り向上及びコスト削減に努めました。この結果、売上高は、81億71百万円（前年同四半期比13.6%増）、セグメント利益は、11億45百万円（同101.6%増）となりました。

②外食

外食事業におきましては、KFC店舗においてクリスマスキャンペーン期間の販売が好調だったことに加え、引き続き業務の効率化に努めた結果、売上高は14億74百万円（前年同四半期比4.7%増）、セグメント利益は、1億72百万円（同20.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ9億17百万円増加し、114億1百万円となりました。これは主に、現金及び預金が7億6百万円、受取手形及び売掛金が3億11百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ2億16百万円増加し、29億52百万円となりました。これは主に、買掛金が1億57百万円、未払法人税等が1億16百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ7億1百万円増加し、84億48百万円となりました。これは主に、利益剰余金が7億13百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、投資活動及び財務活動により資金はそれぞれ3億69百万円及び1億40百万円減少したものの、営業活動により資金が12億16百万円増加したことにより、前連結会計年度末に比べ7億6百万円(37.8%増)増加し、当第2四半期連結会計期間末には25億74百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金収支は、12億16百万円の資金増加(前年同四半期は8億64百万円の資金増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が13億51百万円、減価償却費が2億46百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金収支は、3億69百万円の資金減少(前年同四半期は4億43百万円の資金減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が4億12百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金収支は、1億40百万円の資金減少(前年同四半期は70百万円の資金減少)となりました。これは、配当金の支払額が1億40百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、平成27年8月7日に公表しました業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,878,152	2,584,739
受取手形及び売掛金	1,527,299	1,838,883
製品	348,459	228,700
仕掛品	277,959	279,098
原材料及び貯蔵品	519,786	584,530
その他	351,077	387,101
貸倒引当金	△373	△843
流動資産合計	4,902,360	5,902,210
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	450,102	434,164
工具、器具及び備品(純額)	1,426,775	1,265,396
土地	2,645,533	2,667,357
その他(純額)	313,490	448,190
有形固定資産合計	4,835,901	4,815,108
無形固定資産	7,592	6,463
投資その他の資産		
投資その他の資産	739,329	678,685
貸倒引当金	△1,648	△1,279
投資その他の資産合計	737,681	677,406
固定資産合計	5,581,175	5,498,979
資産合計	10,483,536	11,401,189
負債の部		
流動負債		
買掛金	303,790	461,012
未払金	1,418,391	1,311,442
未払法人税等	383,928	500,239
役員賞与引当金	11,300	—
その他	92,268	160,167
流動負債合計	2,209,679	2,432,861
固定負債		
社債	35,500	35,500
役員退職慰労引当金	120,072	120,004
退職給付に係る負債	153,469	153,322
その他	217,215	210,886
固定負債合計	526,257	519,713
負債合計	2,735,936	2,952,575

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	452,370	452,370
資本剰余金	428,340	428,340
利益剰余金	6,768,385	7,481,603
自己株式	△1,113	△1,113
株主資本合計	7,647,981	8,361,200
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99,618	87,413
その他の包括利益累計額合計	99,618	87,413
純資産合計	7,747,600	8,448,614
負債純資産合計	10,483,536	11,401,189

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
売上高	8,603,275	9,646,000
売上原価	5,842,695	6,202,427
売上総利益	2,760,579	3,443,572
販売費及び一般管理費	2,047,927	2,124,900
営業利益	712,651	1,318,672
営業外収益		
受取利息	2,003	1,579
受取配当金	1,435	2,541
持分法による投資利益	16,196	5,952
受取家賃	13,883	14,091
為替差益	11,967	—
その他	7,736	11,515
営業外収益合計	53,223	35,681
営業外費用		
支払利息	521	442
固定資産除却損	—	952
為替差損	—	768
その他	824	742
営業外費用合計	1,345	2,906
経常利益	764,530	1,351,446
税金等調整前四半期純利益	764,530	1,351,446
法人税、住民税及び事業税	296,361	498,533
法人税等調整額	△3,544	△706
法人税等合計	292,817	497,827
四半期純利益	471,712	853,619
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	471,712	853,619

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	471,712	853,619
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,907	△12,204
その他の包括利益合計	5,907	△12,204
四半期包括利益	477,619	841,414
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	477,619	841,414
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	764,530	1,351,446
減価償却費	220,660	246,192
貸倒引当金の増減額(△は減少)	17	101
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△11,300
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,365	△67
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△12,797	△147
受取利息及び受取配当金	△3,438	△4,121
その他の営業外損益(△は益)	△20,795	△23,911
支払利息	521	442
持分法による投資損益(△は益)	△16,196	△5,952
有形固定資産除売却損益(△は益)	—	952
売上債権の増減額(△は増加)	△293,033	△311,583
たな卸資産の増減額(△は増加)	79,515	53,875
前払費用の増減額(△は増加)	△1,913	4,346
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△228,195	△41,833
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△36	146
仕入債務の増減額(△は減少)	171,883	157,221
未払金の増減額(△は減少)	314,703	80,065
その他の流動負債の増減額(△は減少)	74,037	78,246
その他の固定負債の増減額(△は減少)	3,213	427
小計	1,057,040	1,574,549
利息及び配当金の受取額	3,438	4,121
利息の支払額	△521	△442
賃貸料の受取額	13,883	14,091
法人税等の還付額	—	3,200
法人税等の支払額	△216,136	△388,719
その他の収入	7,126	11,515
その他の支出	△787	△1,695
営業活動によるキャッシュ・フロー	864,043	1,216,619
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,000	△10,000
定期預金の払戻による収入	10,000	10,000
有形固定資産の取得による支出	△495,264	△412,353
有形固定資産の売却による収入	719	—
有形固定資産の除却による支出	△4,150	—
無形固定資産の取得による支出	△9,000	—
投資有価証券の取得による支出	△2,568	△3,602
投資有価証券の売却による収入	0	0
貸付けによる支出	△23,700	△22,300
貸付金の回収による収入	86,500	68,400
敷金及び保証金の差入による支出	△759	△144
その他の収入	5,059	252
投資活動によるキャッシュ・フロー	△443,163	△369,747
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△26	—
配当金の支払額	△70,214	△140,284
財務活動によるキャッシュ・フロー	△70,241	△140,284
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	350,639	706,587
現金及び現金同等物の期首残高	554,812	1,868,152
現金及び現金同等物の四半期末残高	905,451	2,574,739

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鶏肉関連	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,195,105	1,408,169	8,603,275	—	8,603,275
セグメント間の内部売上高又は振替高	135	—	135	△135	—
計	7,195,241	1,408,169	8,603,410	△135	8,603,275
セグメント利益	567,958	143,165	711,124	1,527	712,651

(注) 1. セグメント利益の調整額1,527千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鶏肉関連	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,171,619	1,474,380	9,646,000	—	9,646,000
セグメント間の内部売上高又は振替高	68	—	68	△68	—
計	8,171,688	1,474,380	9,646,068	△68	9,646,000
セグメント利益	1,145,046	172,032	1,317,079	1,593	1,318,672

(注) 1. セグメント利益の調整額1,593千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。